

第103回

喜多流

粟谷能の会

103rd.
AWAYA
NOH NO
KAI



二〇二〇年三月一日(日)

開演十二時四十五分(開場十二時)

国立能楽堂

2020
March 1st
Sunday
at
The National
Noh Theater

能

朝長

粟谷明生
Noh Tomonaga
Akio Awaya

狂言

蚊相撲

野村万作
Kyogen Kazumou
Mansaku Nomura

能

白是界

粟谷能夫
Noh Shirozegai
Yoshio Awaya

13:00 12:45

朝長

朝長の聲
青墓の宿の長者

粟谷明生

僧 森 常好
從僧 館田善博
從僧 梅村昌功

大鼓 亀井広忠
小鼓 鶴澤洋太郎
太鼓 大川典良
笛 一噌隆之

お話 金子あい
能

長者内の者 野村萬斎

後見 塩津哲生
狩野了一

地謡

佐藤寛泰 佐々木多門
友枝真也 金子敬一郎
大島輝久 長島 茂
塩津圭介 内田成信

休憩20分

狂言

蚊相撲

大名 野村万作

太郎冠者 深田博治
蚊の精 野村裕基

能

休憩15分

白是界

是界坊 栗谷能夫
太郎坊 佐藤 陽

比叡山の僧 宝生欣哉

大鼓 国川 純
小鼓 観世新九郎
太鼓 小寺真佐人
笛 杉 信太郎

飯室僧正坊の能力

從僧 則久英志
從僧 大日方寛
内藤 連

後見

内田安信
中村邦生

地謡

谷 友矩 大村 定
栗谷充雄 香川靖嗣
友枝雄人 友枝昭世
栗谷浩之 出雲康雅

終了予定 17時10分頃



栗谷能夫

1949年(昭和24年)生まれ。故栗谷新太郎の長男。5歳で初舞台「花筐」子方 7歳で喜多流十五世宗家喜多実入門する。1988年発足の「三鈴の会」同人として新作能「麿姫」国立能楽堂企画公演の新作能「晶子みだれ髪」等に出演、2018年「山姫」を復曲するなど積極的に活動を続けている。重要無形文化財総合指定保持者。2012年第34回観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。2014年「栗谷家所蔵能面選」監修。



栗谷明生

1955年(昭和30年)生まれ。故栗谷菊生(人間国宝・芸術院会員)の長男。故十五世喜多実、友枝昭世、父に師事する。3歳で初舞台「鞍馬天狗」花見。以後、「狸々乱」「道成寺」「翁」「望月」「卒都婆小町」を抜く。平家物語のビデオ化で「月見の段」を能として収録ほか、「大和奏曲抄五体風姿」に出演。重要無形文化財総合認定保持者。著書に「栗谷菊生能語り」「夢のひとつづく・能への思い」。



野村万作

1931年(昭和6年)生まれ。重要無形文化財各個認定保持者(人間国宝)。祖父・故初世野村萬斎および父故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。国内外で狂言の普及に貢献。日本芸術院賞、芸術祭大賞、紀伊国屋演劇賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、法政大学観世寿夫賞、朝日賞ほか受賞歴多数。練馬文化センター名誉館長。



金子あい

俳優。東京藝術大学大学院デザイン科修了。和洋を問わず現代劇から古典まで幅広く活動。「平家物語」「気ままに源氏物語」「六道御前」を上演。主な出演は「子午線の祀り」(第25回読売演劇大賞最優秀賞)「日生劇場 アラジンと魔法のランプ」「雁作・桜の森の満開の下」他。能を喜多流栗谷明生に師事。

栗谷能の会 能楽鑑賞講座

一能をより深く楽しむために

能役者はどのようにしてシテを勤めようとしているのか？ 面や装束はどのようにして選ばれるのか？ など演者の本音やこだわりを、進行役の金子あい栗谷能夫・明生から聴き出します。

日時:2020年2月14日(金)
19時より20時15分まで(開場18時30分)
会場:国立能楽堂2階 大講義室

参加費 1,000円
(本公演のチケットをご購入いただいた方の入場は無料です)

入場券受付開始

2020年1月6日(月)10時より

【栗谷能の会メール会員・先行ネット予約
2019年12月16日(月)10時より18日(水)24時まで】

栗谷能の会 03-3387-1358 (Faxも可)
郵便振替 00120-9-35847
口座名 栗谷能の会

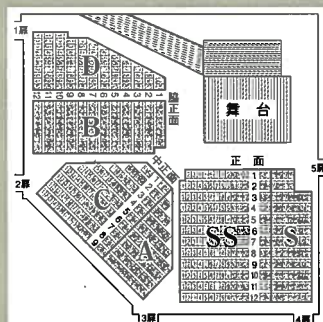
栗谷明生 noh@awaya-akio.com
事務所 03-3411-1402

チケットぴあ 0570-02-9999
http://t.pia.jp

入場料(全席指定)

正面SS席 12,000円
正面S席 10,000円
中正面A席 7,000円
脇正面B席 6,000円
中正面C席 6,000円
脇正面D席 5,000円
学生料金 3,000円

※学生料金のお席は当日、栗谷能の会にてご指定させていただきます



国立能楽堂のご案内



東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL 03-3423-1331
4-18-1 Sendagaya Shibuya-ku, Tokyo



広島新銘菓

生もみじ